

市政を問う

【一般質問】

9月定例会に10人の議員が
市政に対する一般質問を行いました。

なぜ愛西市は下から2番目なのか

問 平成17年4月に合併して、職員の給料調整はどのように行われたのか。

総務部長 平成20年度、21年度の2カ年をかけた、現行の採用区分別初任給、職員の在職期間をもとに基準給料月額を定め、それに基づき給料調整を行った。

問 当市のラスパイレシ指数は89.6。全国市町村の平均は99.8。海部管内市町村で一番下、愛知県では下から2番目だ。なぜラスパイレシ指数が低いのか。

総務部長 合併前の旧4町村それぞれラスパイレシ指数が低かったこと、また、合併後においても町村当時の給料表をそのまま適用していることが、この指数の低い大きな要因だ。

問 平成26年、国が職務給原則を徹底するため、地方公共団体は給与条例で「等級別基準職務表」を定め公表するとあるが、すでに実施しているか。



山岡 幹雄 議員

総務部長 等級別基準職務表は、給与条例の改正が必要。準備ができた時点で議案の上程をする。

ラスパイレシ指数の状況
(平成26年4月1日)

愛西市	89.6
全市町村平均	99.8
名古屋を除く市町村平均	99.2
大都市	101.1
市平均	99.6
町村平均	95.6
名古屋市	101.1
津島市	97.1
稲沢市	98.9
弥富市	97.5
あま市	92.6
大治町	91.2
蟹江町	90.6
飛島町	96.5
東栄町	89.5
豊根町	93.7

地産地消推進に関する条例策定を

問 近年、地産地消を推進する活動が各地で行われている。市は地産地消の推進を図るために、どのように取り組んでいるか。

経済建設部長 鳥山明作の漫画を利用した学習教材を作成し、出前授業を行い、市の農産物のすばらしさを家庭で伝えてもらうように取り組んでいる。

問 食は生命の源であり、人間形成の基本である。市特有の食文化を継承するため、地産地消を推進する条例の策定は。

経済建設部長 農産物の地産地消推進条例の策定については必要に応じて検討する。

その他の質問

・市民が安心して暮らせる町づくり